神戸大学（六甲台２）バイオシグナル総合研究センター棟改修機械設備工事	令和６年11月５日	令和７年８月29日	316,800	194,920
神戸大学（六甲台２）バイオシグナル総合研究センター棟改修電気設備工事	令和６年10月15日	令和７年８月29日	186,450	120,670
神戸大学（六甲台２）バイオシグナル総合研究センター棟改修その他工事	令和６年10月15日	令和７年８月29日	420,200	279,400
神戸大学（鶴甲２）本館㈵受変電設備改修工事	令和７年３月６日	令和８年３月31日	96,360	96,360
神戸大学（六甲台２）情報価値創造教育棟（仮称）新営機械設備工事	令和６年５月７日	令和７年10月31日	168,300	168,300
神戸大学（六甲台２）情報価値創造教育棟（仮称）新営電気設備工事	令和６年５月７日	令和７年10月31日	116,358	69,815
神戸大学（六甲台２）情報価値創造教育棟（仮称）新営その他工事	令和６年５月23日	令和７年10月31日	888,800	533,280

（金融商品の時価等の注記）

１．金融商品の状況に関する事項

当法人は、資金運用については、預金、国債、地方債、政府保証債等及び金銭の信託に限定し、資金調達については、大学改革支援・学位授与機構及び民間金融機関からの借入れにより調達しています。

資金運用にあたっては国立大学法人法第35条の２において準用する独立行政法人通則法第47条及び国立大学法人法第33条の５第２項の規定に基づき、公債、社債及び金銭の信託等を保有しています。なお、当該運用資産は、金利や為替の変動による市場リスクや信用リスク等を包含していますが、国立大学法人神戸大学資金運用管理規程に基づき適切なリスク管理を実施し、資金の運用状況を監視する資金運用管理委員会に報告しています。また、未収附属病院収入は、国立大学法人神戸大学債権管理及び収入事務取扱要領並びに国立大学法人神戸大学医学部附属病院未収金管理基準に沿ってリスク管理を行っています。

大学改革支援・学位授与機構債務負担金及び長期借入金の使途は、附属病院及び学生寄宿舎の整備資金であり、文部科学大臣の事前承認に基づいて借入れを実施しています。

２．金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりです。なお、市場価格のない株式等は、次表には含めていません。また、現金は注記を省略しており、預金、未収学生納付金収入、その他未収入金、未払金は短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似することから、注記を省略しています。

（単位：千円）

	貸借対照表計上額（＊１）	時価（＊１）	差額（＊１）（時価－貸借対照表計上額）
⑴　有価証券及び投資有価証券			
①　満期保有目的の債券	2,622,274	2,575,925	△　46,349
②　その他有価証券（＊２）	—	—	—
⑵　金銭の信託	4,298,761	4,298,761	—
⑶　未収附属病院収入及び長期未収入金	7,653,140	7,653,140	—
徴収不能引当金（＊３）	△　95,690	△　95,690	—
	7,557,451	7,557,451	—
⑷　大学改革支援・学位授与機構債務負担金	(492,807)	(492,280)	(△　527)
⑸　長期借入金	(12,971,729)	(12,696,384)	(△　275,345)

（＊１）　負債に計上されているものについては、（　）で示しています。

（＊２）　その他有価証券には、新株予約権（貸借対照表価額０千円）が含まれておりません。

（＊３）　未収附属病院収入及び長期未収入金に計上している徴収不能引当金を控除しています。

（注１）　市場価格のない株式等は次のとおりです。

（単位：千円）

区　　分	貸借対照表計上額
非上場株式	10,000

（注２）　時価の算定に用いた評価技法及びインプットの説明

金融商品の時価を、時価の算定に用いたインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の三つのレベルに分類しています。

レベル１の時価：同一の資産又は負債の活発な市場における（無調整の）相場価格により算定した時価

レベル２の時価：レベル１のインプット以外の直接又は間接的に観察可能なインプットを用いて算定した時価

レベル３の時価：重要な観察できないインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しています。

有価証券及び投資有価証券

公債及び社債については、金融機関から提示された価格によっており、レベル２の時価に分類しています。

金銭の信託

金銭の信託については、金融機関から提示された価格によっており、信託財産の構成物のレベルに基づきレベル２の時価に分類しています。

未収附属病院収入

未収附属病院収入のうち貸倒懸念債権については、担保又は保証による回収見込額等を用いた割引現在価値法により時価を算定しており、レベル３の時価に分類しています。その他の未収附属病院収入は短期間で決済されるため、時価が帳簿価額に近似することから、帳簿価額をもって時価としています。

大学改革支援・学位授与機構債務負担金及び長期借入金

これらの時価は、元利金の合計額と、当該債務の残存期間及び信用リスクを加味した利率を基に、割引現在価値法により算定しており、レベル２の時価に分類しています。

（賃貸等不動産の時価等に関する注記）

当法人は、兵庫県内において賃貸等不動産を保有していますが、賃貸等不動産の総額に重要性が乏しいため、注記を省略しています。